

# ミカン生育情報

千葉県  
平成 27 年 7 月号

## 平成 27 年 6 月の気象

平成 27 年 6 月の半旬別の気象を表 1 に記した。平均気温は、第 2 と第 4 半旬では平年より低く、それ以外の半旬では平年より高かった。月平均気温は 20.4℃で、平年より 0.4℃、前年より 0.8℃低かった。

降水量は、第 1 と第 2 半旬では平年より多く、第 3 半旬以降は平年より少なかった。月合計は 229mm で、平年の 91%、前年の 69%であった。

日照時間は、第 1 と第 5 半旬では平年より長く、それ以外の半旬では平年を下回った。月合計は 134 時間で平年並、前年の 84%であった。

梅雨入りは 6 月 8 日頃とされ、これは平年と同じで、昨年よりは 3 日遅い。

表 1 平成 27 年 6 月の気象 (暖地園芸研究所)

半旬	平均気温 (°C)			降水量 (mm)			日照時間 (hr)		
	本年	平年	前年	本年	平年	前年	本年	平年	前年
1	20.2	19.7	20.5	87	25	26	32	28	37
2	18.9	20.0	20.2	95	37	220	19	25	8
3	20.8	20.3	21.6	24	47	58	12	23	39
4	19.9	21.3	21.2	12	47	8	20	21	38
5	21.5	21.3	21.7	2	51	9	34	19	21
6	22.4	22.2	22.8	11	43	13	17	19	16
平均/計	20.4	20.8	21.2	229	251	334	134	135	159

## 果実及び樹の生育

暖地園芸研究所における本年の着果量は、早生温州、普通温州とも昨年より多い。昨年は裏年だったため、本年は着果量が多い傾向である。果実肥大は順調で、生理落果量も平年並みである。樹勢は良好である。現在のところ、果樹カメムシ類の飛来は少ない。

## 7～8月の栽培管理

**摘果** 園地や樹によるバラツキがあり、それぞれの樹にあった摘果が必要である。着果量が少ない樹では、早生温州、普通温州ともに粗摘果は行わず、9月以降に仕上げ摘果を行う。

着果量が中程度の樹では、早生温州は内なり、裾なりの果実を全摘果し、樹冠表面の果実を間引き摘果する。普通温州は内なり、裾なりの果実のみを摘果し、9月以降に間引き摘果する。着果量が多い樹では、早生温州では、内なり、裾なりの果実を全摘果し、樹冠表面の果実を間引き摘果する。普通温州では枝別摘果や樹冠上部摘果

とし、着果部位は9月以降に小玉や大玉、傷果を除く程度に軽く摘果する。

摘果の程度は、最終的な着果量の目安が1果当たり葉数で早生温州は30葉、普通温州は25葉で、粗摘果ではこの70%程度に摘果する。

**マルチ資材の被覆** 高品質果実の生産にマルチ栽培は有効である。被覆の時期は、早生温州は7月下旬、普通温州は8月上旬を目安に開始する。果実表面の緑色が淡くなり始め果肉が赤みを帯び始める時期までは土壤水分を制限する。土壤の乾きやすさや灌水設備の有無によって、被覆開始時期や地表面に対する被覆割合を調節する。マルチ栽培の適地は、水はけと日当たりが良く、着果量が中程度以上の園地である。水はけが悪い園地では、まず明渠等によって土壤の排水性を向上し、併せて間伐（冬期実施）と防風垣の刈り込みを実施し日当たりを良くする。

### 病害虫の防除

温州ミカン・中晩生カンキツ類いずれも、防除に際しては、千葉県農作物病害虫雑草防除指針を参考に行う。

**温州ミカン** そうか病多発園では、梅雨時期でも薬剤散布を行う。

黒点病は幼果期から成熟期にかけて感染、発病する。発生源は園内及び周辺の枯枝なので、丁寧に枯枝を除去する。薬剤の予防効果は降雨によって低下するため、累積降水量250mm前後を目安に次の防除を行う。

ミカンサビダニは、この時期から9月まで果実を加害する。被害が甚大になる恐れがあるため、果実1～2個の被害を見たら直ちに防除する。

ミカンハダニの重要な防除時期は梅雨明け期であるが、気象条件によって早晚があるので注意する。寄生葉率が30%以上になった時点で速やかに防除を行う。

果樹カメムシ類は、飛来量に注意し、必要な場合は防除する。

ゴマダラカミキリの成虫が発生する時期でもあるため、見つけ次第捕殺する。

**中晩生カンキツ類** 8月中～下旬は黒点病やかいよう病の防除時期である。かいよう病は、病原細菌が雨水によって伝播され、気孔や風ずれなどの傷口から侵入して発病するため、傷口を作らせないための防風対策やミカンハモグリガの防除を行う。台風前の薬剤散布が重要となる。

なお、表の数値は表示単位未満を四捨五入したため、合計値と内訳の計は一致しない場合がある。

### 《 生育情報の問合せ先 》

千葉県農林総合研究センター 暖地園芸研究所 特産果樹研究室 電話0470-22-2961

※果樹の生育情報は「ちばの農林水産業」の「生育情報」でも御覧いただけます。

<http://www.pref.chiba.lg.jp/seisan/seiiku/index.html>